



やさしさにあふれ かにてきて げんきなまちの情報紙

広報 やがげ

No.560
2016

11

— 特集 —

地域と高校の支え合い

「Y」のチカラで活性化

今月の
表紙

11月9日、小田山ノ上地区で小田小学校の3年生11人が地域の伝統である干し柿づくりを体験しました。児童は渋柿の皮むきから縄に結いつけるまでの工程を体験。干し柿は12月下旬までに出来上がり、学校や児童たちの手に渡ります。



地域と高校の支え合い 「Y」のチカラで活性化

活気に溢れるまち、矢掛町。
その一端を「矢掛高校」の生徒が担い、
相互が連携して矢掛町の好循環が生まれています。
矢掛町にとっての矢掛高校。矢掛高校にとっての矢掛町。
地域と高校の関係について紹介します。

地元の高校は、地元で支える

町内唯一の高校である県立矢掛高校。明治35年に開校して以来百年以上の伝統を受け継ぐ歴史ある学校であり、長年の歩みの中で多くの卒業生を輩出しています。平成16年度に矢掛高校と矢掛商業高校が合併。新たな矢掛高校となりました。さらに、平成21年度から普通科の「探究コース」、「総合コース」。そして「地域ビジネス科」の3つのコース・科に分かれています。

全国的に人口減少が進み、過疎化・少子化が進む中山間地域では、人口減少が一層顕著となっており、中学校卒業生数の減少に伴い、高校進学者数も減少しています。

そんな現状の中、矢掛高校は矢掛町をフィールドとし、地域と高校が連携し、常に地域の実情にあった取り組みを行っています。「地域が高校を支え、高校が地域を支える。」そんな関係性がここでは成り立っています。そして、その生徒たちの活動は自分たちの進路へと自然と結び付きが生まれています。

「地域が高校を支え、高校が地域を支える。」その実態についてお知らせします。





↑「広報やかげ」の裏表紙を飾る「矢高にロックオン」。生徒が編集を行うことも。

当時、矢掛高校の生徒数減少を受け、地域を挙げて矢掛高校を支援するべく、平成23年12月に当時の矢掛高校、小中学校の教諭に加え、町職員らで構成された「矢掛高校魅力化プロジェクト」が立ち上がりました。このプロジェクトで矢高の魅力を届けようと始まった取り組みの一つが、毎月「広報やかげ」の裏表紙でお届けしている「矢高にロックオン」です。



↑平成26年1月に開催された「第1回矢掛高校存続協議会」の様子

その後、平成26年1月には「矢掛高校存続協議会」が発足。行政はもちろん学校関係者や住民らと啓発活動や活性化支援、地域との連携策について意見交換を行っています。さらに平成26年度からは、町内に在住し、矢掛高校に進学する生徒で、将来町に貢献することが見込まれる生徒に対して「矢掛町地域貢献人材育成奨励金」が贈られるようになりました。

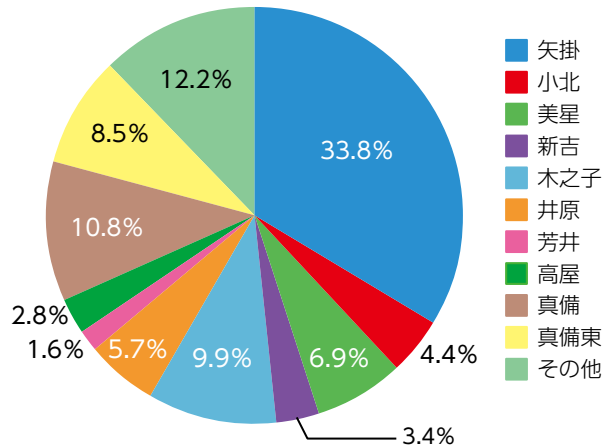
この他に岡山県教育委員会へ「持続発展を求める要望書」を提出し、地域における矢掛高校の存在意義について訴えています。また、地域おこし協力隊が矢掛高校の広報支援を行うなど、町全体でバックアップしています。

地元高校の存続について、行政が中心となって取り組みを行う自治体は全国的にも少なく、町のまちづくりに矢掛高校は不可欠であることを実証しています。

①矢掛高校在籍生徒数（平成28年5月1日現在）

	男	女	計
1年生	75	85	160
2年生	68	71	139
3年生	48	77	125
計	191	233	424

②現在の矢掛高校生の出身中学校割合



③過去5年間の矢掛高校一般入試志願倍率

	H24	H25	H26	H27	H28
普通科	0.85	0.89	0.71	0.90	1.01
地域ビジネス科	0.80	1.30	0.80	0.70	0.85





矢掛のまちが教室

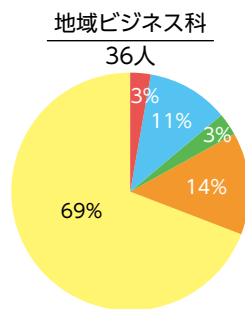
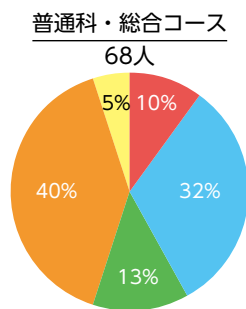
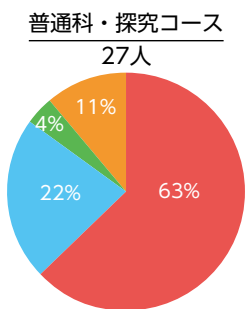
～高校と地域が相乗効果で活性化～

地域で育む矢掛愛

矢掛高校は、岡山県内で最初の「ユネスコスクール」認定校として全国でもトップレベルの「ESD」持続可能な開発のための教育の充実を目指しています。これは、地域が持続していくために、課題を見つけ、解決していく人材を育成するということ。矢掛高校では、生徒が積極的に地域に出て活動を行います。さらにこの多様な活動が、活動だけで終わることなく、生徒の進路にきちんと結びついており、それぞれのコースで実績があがっています。

普通科総合コースの生徒が行う「やかげ学」は、2年生の4月から7月まで座学で矢掛町について学び、8月から3年生の7月まで実習を行います。現在の実習先は小学校7校、保育園2園、高齢者福祉施設2か所、やかげ郷土美術館、矢掛町立図書館、水車の里フルーツピアの14カ所。毎週木曜日の5・6限目に町内の各施設に出掛けていきます。

〔平成27年度 矢掛高校卒業生の進路実績〕



- 国公立大学
- 私立大学
- 短期大学
- 専門学校
- 就職

【国立大学進学】

- 鳥取大学(地域)
- 島根大学(総合理工)
- 岡山大学(工、経済)
- 香川大学(農、経済)
- 愛媛大学(法文)
- 高知大学(理)

【公立大学進学】

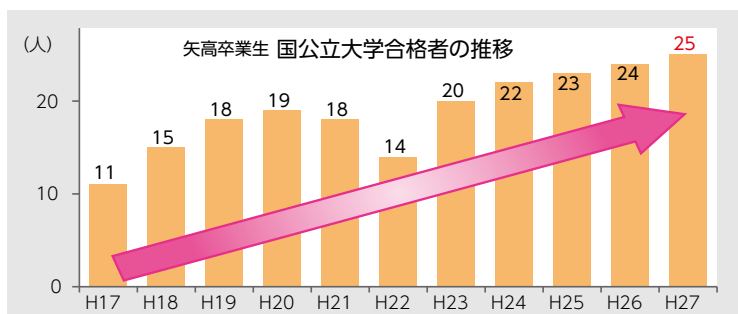
- 都留文科大学(文)
- 神戸市外国語大学(外国語)
- 公立鳥取環境大学(環境、経営)
- 島根県立大学(総合政策)
- 岡山県立大学(情工、保福)
- 尾道市立大学(経済情報)
- 北九州市立大学(法)

【主な私立大学合格】

- 明治大学
- 同志社大学
- 関西大学
- ノートルダム清心女子大学
- 就実大学
- 川崎医療福祉大学 など

【主な就職】

- 公務員(小・中学校事務)
- 倉敷かさや農業協同組合
- 日本郵政(株)中国支社
- 福山スチールセンター
- 九州ジージーシー(株)岡山工場
- (株)モンテール
- (株)山陽マルナカ など



やかげ学のスケジュール

	2年生	3年生
4月	座学 (11回)	実習 (12回)
5月	やかげ学とは / マナー / 町の行政 / 町の歴史と文化	
6月	中間考査 / 町の観光 / 町の農業 / 町の福祉 / まとめ / 施設選択の説明 / 期末考査実習	
7月	自己紹介カード (2回)	
8月	3年生から2年生への引き継ぎ (3回)	
	施設打ち合わせ	振り返り(6回) 礼状書き等
9月	実習 (13回)	発表準備 (11回)
10月		
11月		
12月	やかげ学発表会	
	中間報告会準備 / 中間報告会	
1月	実習 (5回)	2年間のまとめ
2月		
3月		

地域にとっても「やかげ学」は大きな役割を果たしています。受け入れ先では高校生が来てくれることによって人手不足の解消ができること話し、業務内容を工夫し、生徒の成長を常に意識。あえて困難な体験をさせ、失敗から学ぶことの大切さを学ばせます。実習を終えた後は、12月の発表会に向けて、準備をします。発表会には、受け入れ施設でお世話になった方々も訪れ、地域で学び成長した姿を見せる場となっています。

「やかげ学」をとおして町の施設の人たちに支援してもらった生徒の中には、将来矢掛町で就職した生徒もあり、このような循環が、地域と高校の協働による「町づくり」さらには「人づくり」へと発展しています。

矢掛町に矢高生あり

平成27年度を「観光元年」と名付け、賑わいの町づくりを進めている矢掛町。現在では、観光客を始め、多くの人が矢掛町を訪れ、活気が溢れています。その活気を生み出している力の源の一端に矢掛高校の生徒がいます。

例えば、矢掛町の一大イベントである「矢掛の宿場まつり大名行列」の前には、矢掛高校の生徒により街中の清掃活動が行われます。矢掛町を訪れる人を気持ち良く迎えようという考えにより始まったもの。

そして、大名行列当日は生徒がキャストとして参加する他、地域ビジネスコープはこの日の為に町内の企業と共同で開発した商品を販売します。

この他に、毎月第3日曜日に井原線



大名行列前の一斉清掃



すっかりおなじみになった井原線DE得得市での矢掛高校サイエンス部



地元企業と共同で商品を開発して販売

矢掛駅前広場で開催されている井原線DE得得市には矢掛高校のサイエンス部が出店し、子どもたちを対象に工作や科学実験を用いた遊びで子どもから大人まで楽しませます。

このように矢掛高校の存在は町内の至る所に見られ、その若さ溢れる活躍が、矢掛町の賑わいの一端となっています。

矢掛町でふれた温かさを求めて

高校生の時に行った「やかげ学」では、保育園ではなく、老人センターで実習を行いました。その当時は何も感じませんでしたが、卒業して短大の時の実習の際にレクリエーションを考える際は「やかげ学」の実習で同じように計画を立てたことを思いだして参考になりました。

また、倉敷市出身ですが、高校時代の「やかげ学」等を通じて知り合った町民の皆さんの温かさは忘れることができず、就職先を選ぶ一つの判断材料となりました。



中川保育園 福武美咲さん



「全国町並みゼミ」では、町並みを活かしたまちづくりを生徒と連携して行っているお手本として使節団に対して発表



「全国ローカルサミット」では、高校生と地域が連携したこれからのローカルスタイルのお手本として視察を受けました。



小田山ノ上地区で干し柿の皮むきを体験



地域との一体感の中で ～矢掛町を支える存在へ～

地域でいきる矢掛高校

小田山ノ上地区で行われる干し柿の皮むき作業。この作業場にも矢掛高校の生徒の姿がありました。動機を尋ねてみると「やってみたいと思った。」と一言。彼らは授業とは関係なく自ら地域の伝統に触れようとしていました。さらに、地域と一体となった取り組みが評価され、全国から頻繁に視察も訪れます。その度に生徒は矢掛町の魅力を町外に発信しています。

矢掛高校と地域住民とが連携し、生徒の社会活動を通じて地域との一体感が醸成されています。生徒自身が矢掛町のことを考え、自分に何ができるかを考え、そして行動すること。その一つひとつが矢掛高校の大きな存在感に繋がっています。矢掛町というフィールドで培う人間力と社会力。これらは矢掛高校の国公立大学への進学率や就職率の向上と深い関係性を持っていると言っても過言ではありません。

地域で支えられながら成長し、生徒もその支援に応えるように自然と地域に貢献していくこと。地域の中で生徒たちの確かな立ち位置があること。これらが、現在とこれからの矢掛町を支えていきます。



矢掛高校
前川隆弘 校長

今年4月に着任した時の矢高の印象は、生徒が明るく素朴で、先生方が熱心だということ。普通科の探究コースでは国公立大学進学に向けて学力向上を目指し、集中して勉強ができる環境にあります。総合コースでは「やかげ学」とおして地域に触れて人間力を養い、地域へ貢献するという意識を強く持つようになりました。地域ビジネスコースでは就職、資格取得はもちろん、地域のご協力のもと商品開発や各種イベントでの出店販売等を通じて、実践応用力を養っています。

さまざまな分野で一貫していえることは、これらすべて「矢掛町」というフィールドがあるからこそです。矢掛町という地域性が生徒を育み、生徒はそれに応えようとしています。矢掛高校の卒業生が将来矢掛町に帰ってきて就職す

るという好循環が生まれれば良いのではないのでしょうか。

現在、少子化の影響で募集定員の見直しが全国的に行われています。ここ備西地区でも今後も見直しが考えられますが、平成25年2月に岡山県教育委員会が発表した「岡山県立高等学校教育体制整備実施計画」には「平成30年度までの再編整備は極力回避」と書かれており、現時点で本校の統廃合に関わる話はまったくありません。

これからも本校の存在意義をきちんと示し、「町唯一の高校」として本校の必要性を広く理解してもらうことが大切だと思っています。矢掛町の皆様方には、引き続きあたたかいご支援とご協力をお願いします。



矢掛町協働のまちづくり表彰式

11月5日、町活性化のために尽力していただいている皆さんを表彰する「平成28年度協働のまちづくり表彰式」をやかげ文化センターで行いました。今年度は、末永三喜太賞をはじめ7表彰区分において、42個人、16団体が表彰を受けました。
受賞者は次の皆さんです。(順不同・敬称略)



- 末永三喜太賞**
安達 精治 金子 晴彦
岡山県立矢掛高等学校サイ
エンス部
やかげ小中高こども連合(Y
KG60)
倉敷かさや農業協同組合
アスパラガス部会
宿場町矢掛の流しびなの会
小田夏まつり実行委員会
- 町長表彰**
森脇 公宏 田尻 文子
矢掛中学校女子バレーボー
ル部
平宇角町内会
羽無上町内会
羽無下町内会
三ヶ原自治会上町内会
三ヶ原自治会中町内会
三ヶ原自治会下町内会
川東町内会
弥高町内会
株式会社共生
- 町長感謝状**
坪井美千代 石井元一郎
末永美和子
- 社会を明るくする運動
啓発ポスター表彰
(優秀賞)**
清水 凛花 (三谷小)
平 瑛斗 (小田小)
小川 香織 (山田小)
- 矢掛町国民健康保険健康家
庭特別表彰**
津尾 和弘 岸野 敏夫
横畑 光師

末永三喜太賞とは？
矢掛町出身の故・末永三喜太氏から生前ご寄付いただいた財産で基金を創設しています。「矢掛町の文化、スポーツ振興や地域振興に役立ててほしい」という末永氏のご遺志を尊重し、文化、スポーツ、国際化、福祉の向上および地域振興などの活動を実践している個人・団体を表彰するものです。

- 8020達成者表彰**
赤澤 宜侯 清水 洋昭
妹尾 菊江 内田 眞
坪井 房子 野田セノコ
青江 源爾 古角 康子
日置 衣江 江木 泰二
江木 安司 藤原 義正
佐藤 清志 守屋 節夫
末長 清志 岡田 幌子
三好 進
- 矢掛町社会福祉協議会長表彰**
坪井 和子 川上 隆正
横田 町子 土 浩子
赤澤 洋子 谷本美智恵
坂本 由子 田口八重子
津野熊由美 中原美恵子
小林 静枝 渡邊 絹恵
江本いきいきサロン

生涯学習振興大会表彰式

11月5日、「生涯学習振興大会」をやかげ文化センターで開催しました。この大会は、生涯学習に関する活動発表の場を提供し、町民一人ひとりの生涯学習への意欲を高め、生涯学習の一層の振興に資することを目的に開催しています。
受賞者は次の皆さんです。(順不同・敬称略)



↑表彰式の様子 (11月5日)

- 社会教育表彰**
公民館
土井 重光 (小田)
横山アヤ子 (矢掛)
笹井美帆子 (中)
池田かおり (里山田)
中川公民館
スポーツ少年団
池田 治木 (里山田)
日置 昇 (小田)
中井 慎二 (小林)
武井 厚憲 (東三成)
田尻 耕三 (矢掛)
サッカースポーツ少年団
学校支援コーディネーター
本多 仁志 (上高末)
川上 義弘 (宇内)
- 教育委員会感謝状**
社会教育活動
田尻 文子 (矢掛)
文化財保護活動
鳥越 昌 (矢掛)
古村 道夫 (横谷)
小川 大右 (南山田)
片山 圓 (小田)
学校支援ボランティア
土本 昭子 (上高末)
山部多喜夫 (東三成)
公民館活動支援
多賀美美子 (浅海)
中小田ふれあいサークルだ
んご
学校図書館活動支援
井原ロータリークラブ
- 明るい家庭づくり作文
最優秀賞**
佐藤慎之介 (矢掛小)

やかげ文化センターロビーで開催された地区公民館作品展→



←子どもたちも大喜び！ワンワンとあそぼうショー

- 町並み写生
最優秀賞**
柏原 彩寧 (矢掛小)
審査員特別賞
妹尾 彰大 (川面小)
中山 将吾 (矢掛小)
優秀賞
近藤 里歌 (小田保)
高月 祐哉 (中川小)
近藤 愛里 (小田小)
西野 颯真 (山田小)
井上 智誠 (三谷小)
柏原 萌佳 (矢掛中)
- 優秀賞**
古城 佳奈 (矢掛中)
妹尾 果凜 (川面小)
中島慶一郎 (山田小)
室 大耀 (矢掛小)
内田 涼弓 (川面小)
山部 優心 (中川小)
谷許 志織 (矢掛中)
多賀 智織 (矢掛中)

教育行政への多大な貢献が評価

県教育関係功労者表彰

山野通彦 町長



平成18年5月の町長就任以来、在職10年6ヶ月の間に、町内の幼稚園・小中学校に太陽光発電設備や空調設備の計画的整備に尽力。さらに公立学校施設の耐震化100%を達成させるなど、教育環境の充実を図り、教育水準の向上に大きく貢献したことが評価されました。

平成29年4月1日採用予定

矢掛町職員を募集!

看護師(正職員) 数人

●資格要件

昭和41年4月2日以降に生まれた人
看護師免許を有する人

(平成29年3月末取得見込みも含む)

●勤務先 矢掛病院または介護老人保健施設たかつま荘

介護支援専門員(嘱託職員) 一人

●資格要件 介護支援専門員資格を有する人

(平成29年3月末取得見込みも含む)

●勤務先 地域包括支援センター

介護職員(嘱託職員) 数人

●資格要件 「介護福祉士資格」または「介護職員初任者研修」などの介護資格を有する人

(平成29年3月末取得見込みも含む)

※夜間勤務(矢掛寮においては宿直勤務)が可能な人

●勤務先 矢掛病院、介護老人保健施設たかつま荘、矢掛寮

●応募締切 12月2日(金)必着

提出書類の入手方法・・・

①矢掛町のホームページからダウンロード。
詳細もこちらで確認できます!

②郵便請求による入手

→封筒の裏に『受験申込書請求』と『職種』を朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒角2号(A4判)を同封して送付してください。



←スマートフォン・携帯電話からも確認できます。
QRコードを読みとってください。

問 総務企画課人事給与係

☎(82)1010

有線0522

伊原木隆太氏が再選

岡山県知事選挙の結果報告

10月23日に投票が行われた岡山県知事選挙は、伊原木隆太氏が再選となりました。

本町の投票状況は次表のとおりで、投票率は44・50%(県全体では33・91%)でした。前回(平成24年)の投票率50・65%と比較すると、6・15%の減少となりました。

また、期日前投票期間中の10月18〜20日までの3日間、矢掛高校の生徒が選挙事務体験に訪れました。選挙権が18歳に引き下げられ、政治への関心が高まる中で、生徒たちは緊張した面持ちで選挙事務を体験しました。

●投票区別投票率

投票区等	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
矢掛	3,021	1,320	43.69
美川	1,054	486	46.11
三谷	1,736	779	44.87
山田	1,722	704	40.88
川面	1,782	760	42.65
中川	1,518	726	47.83
小田	1,620	766	47.28
計	12,453	5,541	44.50

●矢掛町での得票率

立候補者名等	票数
伊原木隆太氏	5,013
植本完治氏	484
無効票	44
計	5,541



↑町選挙管理委員会職員から説明を受けます。



←投票用紙を交付する生徒

平成29年4月スタート! 指定ごみ袋制度

問 町民課住民環境係

☎(82)1011 有線 0551

平成29年4月から、矢掛町で指定するごみ袋（有料）を使って出していただく「指定ごみ袋制度」が始まります。指定ごみ袋制度の対象となる家庭ごみは『可燃ごみ』と『不燃ごみ』で、『資源ごみ』については従来どおりの方法でごみを出していただけます。

この制度は、ごみの分別の徹底をはかり、可燃ごみや不燃ごみとして排出されるごみの量を減らし、ごみ処理に係る費用を抑制することを目的として実施されます。

ごみの分別に対する意識を高め、ごみの減量化にご協力ください。

A パンフレットを配布します！
平成29年2月頃に各家庭にごみの出し方をわかりやすくまとめたパンフレットを配布します。

Q 分別方法について説明はあるの？

A 可燃ごみや不燃ごみとして出されているごみの中には、分別すれば資源となるものが多く混入しています。これは、分別することで、かなりの減量化が図られます。
生ごみなどの台所ごみについては、しっかり水切りをするこ
とや、生ごみ処理機や堆肥化容器を利用することで、減量化を図ることができます。生ごみ処理機や堆肥化容器については補助制度がありますのでご活用ください。

A 混ぜればゴミ、分ければ資源！
可燃ごみや不燃ごみとして出されているごみの中には、分別すれば資源となるものが多く混入しています。これは、分別することで、かなりの減量化が図られます。

Q ごみの減量化って何の意味があるの？



矢掛町指定ごみ袋 販売所募集!



平成29年4月から始まる「指定ごみ袋制度」に伴い、矢掛町指定ごみ袋を店頭で販売していただく販売所を募集します。

●応募資格

矢掛町内に店舗または類する施設を有し、日用品の販売を業としているもの
(例：スーパー、コンビニ、ホームセンター、ドラッグストア、個人商店など)

ふれあい会館だより

問 ふれあい会館 ☎(83)0119 有線 5350

12月4日～10日は人権週間です

～ 互いに多様性を認め支え合う社会 ～



人権とは、「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」といわれ、性別や年齢、国籍の違い、障害の有無にかかわらず、地球上のあらゆる人々に普遍的に保障されている基本的な権利です。「みんなちがって みんないい」という言葉があります。お互いの違いを認め、他の人の人権を守ることが、ひいては、自分の人権を守ることにつながります。すべての人々が、誰からも偏見や差別、さらには暴力を受けることなく、お互いの生命と尊厳を守り、安心して暮らすことのできる社会にしていきましょう。

ふれあい会館講座の風景

第2・4木曜日は書道講座の日です。講座生は各自のレベルに合わせたお手本を見ながら、一生懸命に筆を運びます。先生の声かけや指導にうなずきながら集中して過ごす時間は、あっという間に過ぎていきます。



「虐待」になる前に、相談を!

近年、児童虐待は増加傾向にあり、深刻な問題となっています。「子育てに苦悩し、解決策が見つからず、わが子に手を挙げてしまう。」一生懸命に育児をしても、うまくいかないこともたくさんあります。そんな保護者の方、疲れやストレスをひとりでため込む前に、まずは相談してみませんか?

虐待の相談は、役場保健福祉課(82)1013 または矢掛町社会福祉協議会(82)0848 までご連絡ください。

児童虐待とは……?

身体的虐待

なぐ 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、おぼ 溺れさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など



「一人一人ができること」をして「子ども虐待のない社会」を作ろう!

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動です。オレンジリボンは、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

オレンジリボン運動で、あなたに出来ること…

- ☆虐待と思われる事実を知ったときには通報してください
- ☆子育て中の親子に、やさしいまなざしをお願いします
- ☆子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まずに相談してください
- ☆虐待で苦しんでいる子どもは、がまんしないで相談してください
- ☆虐待を受けた子どもたちの自立を支援する輪に協力してください



Health Calendar November

12月の健康カレンダー

休日当番医

とき	病 院 名	と き	病 院 名
4日(日)	矢掛病院	☎(82)1326	
11日(日)	水川内科	☎(82)1321	
18日(日)	あゆみクリニック	☎(84)0001	
23日(金)/祝	小塚医院	☎(82)1050	
25日(日)	山縣内科医院	☎(82)0202	
29日(木)/年末	矢掛病院	☎(82)1326	
30日(金)/年末	あゆみクリニック	☎(84)0001	
31日(土)/年末	山縣内科医院	☎(82)0202	

※事前に連絡をしてから受診してください。



健康・子育て・こころ (ところ 健康管理センター)

とき	受 付	内 容
7日(水)	午後0時30分~1時	1歳6か月児健康診査
10日(土)	午前8時30分~11時	追加けんしん 場所:農村環境改善センター
13日(火)	午前9時~11時	育児相談
15日(木)	午前9時~午後1時	栄養改善教室
20日(火)	午前9時~9時10分 午前10時~10時10分	すこやか育児学級 対象:8~11ヶ月児 4~7ヶ月児

ミニお達者教室

とき	ところ	とき	ところ
1日(木)	山田会館	14日(水)	三谷コミュニティセンター
2日(金)	鶺江会館	15日(木)	矢掛会館
7日(水)	中川町民会館	21日(水)	荊生活改善センター
8日(木)	こうど会館	22日(木)	鶺江会館

※2日は認知症予防教室です。



健康について考えるきっかけに

11月5日、やかげ文化センターで「第3回健康フェスタ in やかげ」が開催されました。

この日は、各種体験コーナーが設けられ、愛育委員・栄養委員による生活習慣病予防や、特定健診・がん検診受診等の啓発も行われました。

参加者は各コーナーを回りながら、自分の健康管理について考えていました。また、今回は大規模災害の際、身元確認のために口の中の情報をデータ化し、管理する「家族の絆プロジェクト」が町内歯科医の協力により行われ、多数の方が参加しました。



↑当日は各コーナーを多数の来場者が見学。



↑消防団員と井原消防署隊員による放水と防災ヘリによる消火が行われました。



空と陸、迫力ある消火訓練を展開

11月6日、矢掛町総合運動公園で非常呼集訓練が開催されました。この日は山火事を想定し、矢掛町消防団と井原消防本部矢掛出張所による消火訓練に加え、県消防防災ヘリが空から散水。本番さながらの緊張感ある訓練を行いました。

訓練後には、県消防防災ヘリの見学も行われ、子どもたちは普段は見れないヘリコプター内部の設備を見学していました。

音楽で繋がる、秋の一日

10月29日、やかげ町家交流館屋外特設会場で第14回おかやま県民文化祭地域フェスティバルの一環として、「矢掛まちあるき文化祭♪音楽の散歩道♪やかげまちうたライブ」が開催されました。

この日は、矢掛町の子どもたちが活躍する「キッズエアー」のダンスに始まり、同じく町内の有志5人組で結成された「脇本陣バンド」の迫力ある演奏が行われました。さらにCM曲でおなじみの2人組デュオ「ベベチオ」の他2組のアーティストが登場し、秋の宿場町に心地よい音楽が響きました。



↑脇本陣バンドの演奏の様子



↑中川保育園の園児によるステージ発表の様子

いつまでもお元気で、長寿を祝う

10月27日、やかげ文化センターで矢掛町敬老会が開催されました。この日は町内の75歳以上の高齢者563人が出席しました。

当日は、中川保育園の園児による演劇や歌の披露の他に、曲芸やクラリネット、ファゴット、ピアノによる演奏が行われました。最後は童謡の「どんぐりころころ」や「夕焼小焼」等5曲を参加者全員で合唱し、来年も元気で参加しようと約束を交わしました。

感謝の気持ちを忘れない



10月17日に谷森千恵さん(宇内)が100歳のお誕生日を迎えられ、山野町長をはじめ関係者が自宅を訪れ、記念品を贈り長寿を祝いました。谷森さんの長寿の秘訣は感謝の気持ちを忘れず、1日を楽しく過ごすことだそうです。

JICA 青年海外協力隊員帰国報告会



10月31日、JICA 青年海外協力隊員として平成26年9月末から2年間アフリカのセネガル共和国シンチュウマレム村落共同体へ派遣されていた田賀朋子さん(浅海)の帰国報告会が行われました。

田賀さんは現地でコミュニティ開発を目的に廃プラスチックを再利用したカバン等の制作・販売、村内の清掃活動や材料回収、商品の開発等に取り組みました。

西日本大会出場選手激励



第33回西日本フィギュアスケートジュニア選手権大会(10/27～30 京都府)に出場した矢掛中3年 三宅皇南くん(東川面)。結果は6位となり、第85回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会に出場します。

矢中学生が地域に恩返し



10月27日、矢掛中学校の3年生106人が「地域貢献プロジェクト」と題して、町内の施設等で奉仕活動を行いました。これは、総合学習の一環として地域との関わりを大切にしようと1年生で歴史や文化を学び、2年生で職場体験、3年生ではその集大成として、奉仕活動をとおして地域に恩返しをするというものです。

三菱自動車工業(株) 益子会長が来庁



10月11日、三菱自動車工業(株)の益子修会長が山野町長のもとを訪れ、生産・販売停止の影響を受けた関連企業に対しての支援について御礼を述べられました。



↑ペドロ先生とゲーム感覚で英語を楽しむ子どもたち

英語に親しみ、楽しんで!

10月22日、やかげ文化センターで「イングリッシュ・デイ」が開催されました。これは、町内の小学生を対象に楽しみながら、英語に親しんでもらおうと、学校の授業とは別に始まった新しいプログラム。簡単なゲームなどを通じて「話す・聞く」ことを中心に学びます。

この日は、外国語指導助手のペドロ・テシェーラ先生からハロウィーンにちなんだ英語を学んだり、英語で友達と自己紹介を行いました。今年度は2ヶ月に1回のペースで行っていく予定です。

宿場町にアートがあふれた2日間

11月5～6日、矢掛商店街で「やかげ芸術街道2016～時空を超えたアートな往来が生まれる街～」が開催されました。これは、岡山県のまちアートマネジメント講座の実証イベントで、地域の空きスペースや施設を活用した文化芸術イベントを企画コーディネートしていくものです。

古民家でのアート展示やダンスパフォーマンス、食や音楽でアートを表現する等多彩な模様を展開。来場者は、歴史情緒ある商店街で斬新なアートを楽しんでいました。



↑古民家に展示された作品を見学する来場者

12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月の休館日 は休館日
21日(月)・24日(木)・28日(月)

カウンターからの情景

おばあちゃん—おばあちゃんの娘さん—おばあちゃんのお孫さん—3人の女性が来館しました。おばあちゃんをいたわりながらカードを申し込み、本を選ぶ3人の様子が温かくなりました。図書館には毎日利用者が250名余り訪れます。目的はさまざまですが、帰る時には皆さんが笑顔で帰っていただけるように職員は真心サービスを心掛けています。皆さんの生活を応援する図書館へお気軽にお越しください。

おすすめの1冊



「強父論」

阿川佐和子／著 文藝春秋

94歳で大往生。瞬間湯沸かし器だった父、阿川弘之に罵倒されること何千回…。故人をまったく讃えない「父と娘」の記録。



「九十歳。何がめでたい」

佐藤 愛子／著 小学館

現在92歳の著者が現代に生きる人々をあたたくも厳しく後押しする怒りのエッセイ。

図書館のイベント

※日時、内容等は図書館へお問い合わせください。

えいごであそぼう

- ◆とき 12月10日(土) 午前10時30分～
- ◆ところ やかげ文化センター リハーサル室
- ◆内容 えいごの歌あそびやおはなし、ゲームなど

※先生の都合により日時が変更になる場合があります。

おはなしらんど&おりがみ教室

- ◆とき 11月26日(土)・12月24日(土) 午前10時30分～
- ◆ところ 図書館
- ◆内容 えほんの会「ゆめ」の皆さんによる絵本の読み聞かせやエプロンシアター、おりがみ教室など

常設展示室

特別展

市田ひろみコレクション

世界の民族衣装展～守り継がれた手仕事をたずねて～

10月4日(火)～12月4日(日)会期中無休



ポーランド
ポドラーシェ地方

服飾評論家・市田ひろみさんのコレクションより、アジア・中東・ヨーロッパ、アフリカ、中南米各地の民族衣装を一堂に紹介します。守り継がれた手仕事による伝統工芸の魅力と、世界文化の多様性をお楽しみください。



観覧料 一般 800円(600円)
高校生・大学生 500円(300円) * ()内は団体割引
中学生以下 無料
町内在住の65歳以上の方は無料
(シルバーカードをご提示ください)

↑チラシを持参で割引料金になります!

町民ギャラリー 矢掛町文化協会 美とのふれあい展 (*各部門の展示最終日は午後4時まで) *鑑賞無料

- ◆書道の部 11月15日(火)～20日(日)
- ◆ちぎり絵 11月22日(火)～27日(日)
- ◆絵画の部 11月29日(火)～12月4日(日)
- ◆アートガーデンの部 12月6日(火)～11日(日)
- ◆川柳の部・俳句の部 12月13日(火)～18日(日)
- ◆木工芸の部 12月20日(火)～25日(日)

我が家のアイドル
Happy 1st Birthday



まるやま ことろう
丸山琥太郎くん(東川面)
(H27年 11月 19日 生まれ)
これからも可愛い笑顔を
いっぱい見せてね!!



とりえとしや
鳥越隼也くん(本郷)
(H27年 11月 17日 生まれ)
いつもニコニコな隼也君♡
兄ちゃんと仲良くね♪



やまがたゆう ま
山縣祐真くん(宇内)
(H27年 11月 14日 生まれ)
元気いっぱい大きくなーれ!

みんな集まれ!
読者のひろば



読者の皆さんから寄せられた
おたよりなどでつくるページです。



満1歳のお祝いに写真を掲載しませんか? 12・1月生まれ募集中

- ★対象者★ 町内在住で平成27年12月・平成28年1月生まれのお子さん
- ★応募期限★ **平成28年 11月30日(水)必着**
- ★応募方法★ 写真に①住所②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤電話番号⑥20字程度のメッセージを添えてご応募ください。
- ★応募先★ 総務企画課秘書広報室 〒714-1297(役場専用) 矢掛町矢掛3018 ☎(82)1010 有線 0522

文化協会川柳十月作品

内田とみ子選

胸の火をともしマツチが見当らぬ
程々の妻で気楽に生きている
赤い羽根胸にちよっぴりある善意
1+1=11つがなく暮れる
返事せぬ財布とカギをさがす日々
欲望も怒りもあるさこの胸に
干涸びた蛙雷雨で生き返る
スマップを知らない人と同居する
腐れ縁そんな温さで生きている
焼酎で今日一日の幕を引く
少年の背中たたいて送り出す

文化協会俳句十月作品

坪井

翠選

野菊晴古里歩く親子づれ
屋号にて呼び合ふ村や豊の秋
核の塵捨て処なし虫浄土
案山子立つおさがりの服着せられて
垣追加して猪と根比べ
入院の老母見舞ひて秋しぐれ
袖高く挙ぐる吉備舞秋の蝶
水禍あと名月見上ぐ明るさよ
還らざる兄征さし日の虫時雨

文化協会俳句十月作品

上原笛水選

足跡を句碑に拓して人の秋
虫籠窓残る宿場の秋すだれ
風呼んでささやき合へる秋ざくら
友人の訃報にふれて秋の風
菊の香のただよう寺院句碑開く
句碑建てて生きた証や寺の秋
間引菜のひと雨ごとに勢ひ立ち
寺庭に句碑をあふれて秋ざくら
秋高し句碑を祀りし地蔵尊
渡り鳥水引きずりて羽搏けり
一ト夜さに荒地と化して猪の害
名も知らぬ虫に聞き入り夜の更けし
ふれあいの親子玉入れ秋の空
秋天に米寿の句碑の披かるる

美術館短歌講座十一月作品

谷本史子選

煮魚の汁にて煮たる茄子の味は祖母の好物
箸もすすみぬ
山盛りの松茸の煮しめを炊きたてのご飯と
食べきただになつかし
「ぢいちゃん天国に行くの」と仄ぬき手を
撫でつつく曾孫たちは
榎田の 一羽の鷺がをりをりに羽うちかへす
真白き羽を
墓参せし里のもてなしうれしかり鯛の甘煮
も姪の手作り
骨の脆き我に釘煮を届けくれし姉を思へり
逝きて幾とせ
母の味を思ひ出しつつ煮てをりぬ鱈の味沁
みし大根の煮物
幼き頃の母の手作りの祭り鮎煮込みたる具
のおいしき味よ
二分茹で水に放てばゴーヤーの緑の澄むと
逝きし友言ひき
斑点のあるまま色づく病葉が落ちるを見た
りそぼ降る雨に
台風が予報をくぐりて去りし後色あざやか
にコスモス揺れる
ふる里を離りてねむる父母の墓明日は参ら
む母の命日
神戸山に夕日の射して鉄塔が茜色に立つ神
宿のごとく
思ふことの半分もならず暮れたれば熟みし
無花果をつぶしつつ煮る

石川 智子
毛利 英子
浅田 英子
毛利 英子
谷許 靖子
杉本 萬壽子
坂川 須磨子
杉本 清子
鳥越 信子
古城 操
谷口 節子
団迫 慶子
峰山 祥子
今井 京子
選者 詠

矢掛町の人口

総数 14,650人 (-11)
 男 6,998人 (-8)
 女 7,652人 (-3)
 世帯数 5,372世帯 (-3)

平成28年11月1日現在
 ()内は前月との比較

- まちの花 サクラ
- まちの鳥 ウグイス
- まちの木 アカマツ

各課直通電話

- 矢掛町役場 (代) (0866)
 ☎ (82) 1010
- 総務企画課
 ☎ (82) 1010
- 町民課
 ☎ (82) 1011
- 会計課
 ☎ (82) 1012
- 保健福祉課
 ☎ (82) 1013
- 産業観光課
 ☎ (82) 1016
- 建設課
 ☎ (82) 1014
- 上下水道課
 ☎ (82) 0173
- 議会事務局
 ☎ (82) 1119
- 教育委員会 教育課
 (やかげ文化センター内)
 ☎ (82) 2100

募 集

教育支援員・ひまわりの家指導員を募集!!

● 仕事内容 (勤務時間) 教育支援員

町内幼稚園・小学校・中学校において、職員と連携して園児・児童・生徒の学校生活及び学習活動等の支援を行う。(1日3~6時間、週5日)

ひまわりの家指導員 (一名)

町の適応指導教室「ひまわりの家」(矢掛会館3階)で、町の教育相談員と連携して、不登校児童生徒等の学習指導や自立活動の支援をする。(1日4時間、週5日)

● 資格 学校園や子どもたちの情報等についての守秘義務が守れる方。

学校で勤務可能な体力があり

健康である方。

● 給与 時給1,000円 (交通費なし)

● 申込方法 所定の申込書を12月16日(金)午後5時までに教育委員会へ提出する。

● 面接日 平成29年1月15日(日)

● 面接場所 教育委員会学校教育係

☎ (82) 2100 有線0621

キャリアアップ講座生 募 集 !!

● 内容 「アビリティ編」(4日間)、ビジネスマナー、応募書類の書き方、面接方法等「ス

キル編」(20日間)、パソコン講座(エフセル&パワーポイント)

● 応募資格 結婚・出産・育児・

介護等で一旦仕事を中断し、再就職を希望する女性で、24日間出席できる人

● 受講料 無料(教材費、検定受講料は実費負担)

● 定員 15人(応募者多数の場合)

場合は選考)

● 申込方法 受講申込書を郵送。申込書は、岡山県のHPからダウンロードできます。

● 受付期間 12月6日(火)~平成29年1月7日(土)

● 受講期間 平成29年1月17日(火)~2月24日(金)の火~金曜日

● 会場 倉敷市男女共同参画推進センター「ウイズアップくらしき」(天満屋倉敷店内)

☎ ウイズセンター

☎ 086(235)3307

イベント

第16回井原地区防火の集い

● とき 12月4日(日) 午前9時30分~正午

※各種体験・見学は午前10時30分~

● ところ 井原地区消防組合井原消防署

● 内容 消防写生大会優秀作品の展示、消火体験、煙体験ハ

ウスでの避難体験、救助救出を想定したロープ渡り体験等

☎ (82) 9402

岡山県市町村合同 公売会 in 笠岡

岡山県と県内市町村による合同公売会が開催されます。

公売会とは税・料金の公平性と自主財源確保のため、滞納処分の一環として差し押さえた財産(家電製品やブランド品など)を入札により売却し、滞納税に充てるものです。

一般の方が、参加しやすい入札方式になっていますので、お気軽にご参加ください。

● とき 12月11日(日) 午前9時開場

● ところ 笠岡総合体育館

● 出品数 約400点

有料広告

守屋石材

墓石・文字彫りのことならお任せください。

墓地・墓石のリフォーム&クリーニング、各種石工事、収集品、不用品の買取りなども承ります。

矢掛町内田379 ☎ (0866) 82-1369
 FAX (0866) 82-3488 携帯 090-8364-0228

有料広告

まゆみ&えみこ音楽教室

ピアノ・エレクトーン 生徒募集

2歳のお子さん~大人まで

お問い合わせ
 小林107(田町) ☎ 82-1062(江木)
<http://www.pianokyouitsu.info/>

問笠岡市役所収納対策課
 ☎ 0865(69)2117

障がい者差別解消法についてのフォーラム開催

井笠圏の5市町で運営する井笠地域障がい者自立支援協議会(通称:あいねっと)がフォーラムを開催します。今年度は障がい者差別解消法の理解をテーマとして、美作大学の学生によ

る寸劇や、当事者・家族の方のリレートークを予定しています。

●とき 12月3日(土) 午後1時30分～3時30分

●ところ 浅口市健康福祉センター3階多目的ホール

●参加費 無料

●定員 200人
問あいなつと事務局
☎0865(63)7295

BERT未来防災研究所親子ふれあい防災コンサート

こどもの防災意識、地域の防災力と復興力の向上を目的に開催します。ぜひご参加ください。

●とき 11月26日(土) 午後1時30分～4時

●ところ BERT未来防災研究所(旧矢掛商業高校)

●内容 おとなの消火器体験・防災のお話と親子ふれあいコンサート
問BERT未来防災研究所
☎(82)0425

メール yakage119@gmail.com

相談

心配ごと相談

●とき 12月9日(金) 午前9時～正午

●ところ 農村環境改善センター

●内容 日常生活での悩みごと、家庭・近所でのめめごと、結婚問題、悪徳商法、多重債務など
※相談無料・秘密厳守
問町民課住民環境係
☎(82)1011 有線0551

お知らせ

国勢調査の確定値(矢掛町)

平成27年国勢調査の確定値が公表されました。皆様のご協力ありがとうございました。

●人口総数 14,201人
●男6,715人 女7,486人 世帯数 4,955世帯
問総務企画課企画係
☎(82)1010 有線0521

追加けんしんを実施します

夏に地区けんしんを未受診の方は、追加けんしんを受診してください。

●とき 12月10日(土) 受付：午前8時30分～11時

●ところ 農村環境改善センター
―多目的ホール

●内容 特定健診、がん検診(胃がん・胸部(肺がん)・大腸がん・前立腺がん)・肝炎ウイルス

●受診方法 がん検診を希望される方は当日、会場にお越しください。特定健診を受ける人は、案内ハガキと保険証をご持参ください。

※追加けんしんでは、後期高齢者健診、ピロリ菌検査は実施しません。
問保健福祉課健康管理センター
☎(82)1013 有線9630

成人用肺炎球菌予防接種費用のお知らせ

矢掛町では、成人肺炎球菌予防接種費用の一部を助成しています。

肺炎は、現在日本人の死因第3位となっています。しかも、亡くなる方の約95%が、65歳以上の方です。肺炎球菌予防接種は、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。

接種を希望される方は、かかりつけの医師にご相談のうえ接種を受けてください。
●対象者 (1)か(2)のいずれかに該当する方で、過去に肺炎球菌ワクチンの助成を受けていない方
(1)接種時点で、矢掛町に住民登録のある65歳以上の方

(2)心臓・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害または人免疫不全ウイルス感染者(HIV)の基礎疾患がある者で、身体障害者手帳の交付を受けている方(年齢不問)

※接種の対象になるか否かは、医師にご相談ください。
●助成額 3,500円
(接種費用は、医療機関によって異なります。詳しくは各医療機関にお問い合わせください。)

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます。

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

問保健福祉課健康管理センター
☎(82)1013 有線9630

倉敷さくら離宮
倉敷中央石材株式会社
倉敷市粒江 1405-1
お問い合わせ さくら ごくよ
0120-395-594
倉敷さくら離宮 検索
[許可番号] 倉敷市指令環衛446号
[許可年月日] 平成15年3月18日
[管理法人] 宗教法人真光寺

永代供養墓 さくらの碑
(税込)
48万円~
永代供養墓 さくら御廟
さくら御廟使用料すべて(税込)
8万円
※お名前の彫刻費は別途。

永代供養墓・樹木葬
倉敷一桜の名所「種松山」に堂々完成
後々費用がかからず誰にも面倒をかけない永代供養
宗旨宗派不問
イメージキャラクター 浅越ゴエさん(吉本興業所属)

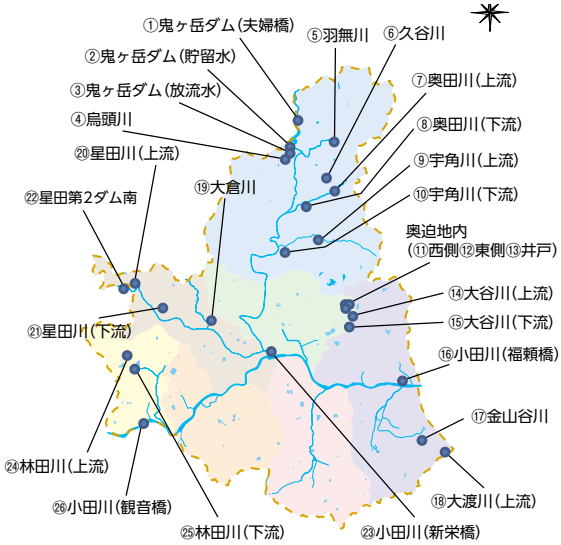
安全・安心なまちづくりのため 水質・土壌検査を実施中

矢掛町では、水質や土壌の異常が発生していないかの調査のため、また、異常が疑われるときや、起きたときの検査のためのバックデータの収集のため、毎年、町内 26 か所で水質・土壌の検査を行っております。

最新の 9 月調査では特に異常はありませんでした。

今後も安全・安心なまちづくりのために水質・土壌の保全を行ってまいります。

●水質検査箇所



問 町民課住民環境係 ☎(82) 1011 有線 0551

このため、平成 28 年 1 月 1 日から 9 月 30 日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年 11 月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

問 町民課国保消費生活係
☎(82) 1011 有線 0571

蜜蜂飼育者は 届出が必要で す

している人も「蜜蜂飼育届」が必要となっております。届出をしなかったり、虚偽の届出をしたりしたときは、10 万円以下の過料に処されることがあります。詳細は、岡山県畜産課ホームページをご覧ください。

問 備中県民局農林水産事業部農畜産物生産課
☎086(434)7033

建物を取り壊したら 減失届の提出を

現在、固定資産税が課税されている住宅・納屋などを取り壊した場合、減失届の提出が必要です。届出のない場合は、平成 29 年度も課税されることがありますので、必ず町民課で届出をしてください。

●届出が必要となる建物 平成 28 年 12 月 31 日(土)までに取り壊された建物

●提出期限 平成 29 年 1 月 6 日(金)

●持参物 認印

問 町民課資産税係
☎(82) 1011 有線 0561

矢掛都市計画区域の準備 開発および保全の方針の 変更(案)の縦覧について

岡山県が決定する次の都市計画について、都市計画法に基づき縦覧を行います。

●都市計画案の内容 矢掛都市計画区域の整備、開発および保全の方針の変更

●縦覧期間 12 月 12 日(月)～26 日(月)の開庁時間内

●縦覧場所 岡山県都市計画課、役場建設課

●変更案についてご意見のある方は、平成 28 年 12 月 26 日(月)までに意見書を縦覧場所に提出してください。

問 岡山県都市計画課
☎086(226)7492

役場建設課
☎(82) 1014 有線 0605

エンディングノートの 配布について

9 月に開催した第 4 回矢掛地域医療介護連携フォーラムにおいて、講師の中村伸一先生から紹介のあったエンディングノート(いきいきと生きて逝くための確認ノート)を無料で配布します。ご希望の方は、保健福祉課までお越しください。

問 保健福祉課介護保険係
☎(82) 1013 有線 0581

障がい者福祉に 関心と理解を

12 月 3 日(土)～9 日(金)は障がい者週間です。障がい者の福祉に

手当・給付のお知らせ

手当・給付の内容	振込日	
後期高齢者療養費(コルセット等) (9 月申請分)	12 月 7 日(水)	町民課 国保消費生活係 ☎(82) 1011 有線 0571
高額療養費 (10 月申請分)	11 月 17 日(木)	
子ども・心身障害者および ひとり親家庭等医療費 (10 月申請分)	11 月 30 日(水)	保健福祉課 福祉推進係 子育て支援室 ☎(82) 1013 有線 0532

今月の納税・納付

納税・納付いただくもの	口座振替日	納期限
固定資産税(3 期)	11 月 30 日(水)	11 月 30 日(水)
水道料金・下水道使用料 (農業集落排水使用料を含む) (山田・川面・中川地区)	11 月 25 日(金)	11 月 30 日(水)

※口座振替の人は、前日までに残高を確認してください。
※納税・納付は安全・便利・確実な口座振替をご利用ください。

ついて関心と理解を深め、また障がいのある人がさまざまな活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした一週間です。障害や障がい者について考えるきっかけとしましょう。

問保健福祉課福祉推進係
☎(82)1013 有線0532

クリーンハウス開館日

岡山県消費生活問題研究協議会
矢掛支部(県消協)

12月1日(木)・7日(水)・8日(木)・9日(金)・12日(月)・15日(木)・16日(金)・19日(月)・21日(水) 午前9時30分～11時30分

バトンタッチリサイクル

12月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月) 午前10時～午後3時
問クリーンハウス
☎(82)0081 有線9609

**ご寄付いただき
ありがとうございます**

(10月分/敬称略)

ふるさと納税(金一封)

岸 誠一(岡山市)、本多幸男(広島県)、藤原雅晴(大阪府)、間部 泰範(東京都)、匿名希望1人
▼町社会福祉協議会へ(金一封)
川崎友哉(矢掛)、武 誠一(小林)、猿渡静夫(横倉)、谷本敦子(里山田)、土 正則(江良)、

年末ジャンボミニ1億円 同時発売
年末ジャンボ7千1,000万

1等・前後賞 **10** 億円

年末ジャンボ

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 **11/24 ~ 12/23**
お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231

香西治明、三宅 演、三宅茂男
(小田)▼矢掛公民館へ(金一封)
川崎友哉(矢掛)▼三谷公民館へ(金一封) 猿渡静夫(横倉)
▼中川公民館へ(金一封) 土 正則(江良)、宿場町矢掛の日 曜朝市出店者▼小田公民館へ(金一封) 三宅 演(小田)▼矢掛寮へ(パックジューズ)長谷川晶一(小田)、(花器)丸田 精肉店(小田)、(野菜)匿名希望2人▼矢掛町へ(フピーカー) 中川繁晴(静岡県)

警察からのお知らせ 井原警察署 矢掛幹部派出所

● 犯罪・交通事故発生状況 (平成28年10月末現在)

※数値は暫定数です。

発生 件数	犯 罪														交 通 事 故			
	犯罪総数	空き巣	出店荒らし	事務所荒らし	その他侵入盗	万引き	自転車盗	オートバイ盗	車上狙い	金属盗	その他の盗犯	器物損壊	詐欺	その他刑法犯	交通事故総数	人身事故	うち死亡事故	物損事故
10月	11	0	0	0	1	0	5	0	1	0	1	0	0	3	31	5	0	26
累計	48	1	1	0	11	5	5	0	7	0	11	2	0	5	282	30	0	256
(前年比)	+6	-2	+1	-1	+10	-2	+3	±0	±0	±0	±0	-2	-2	+1	+16	-11	-1	+27

10月中の交通事故は、31件(人身交通事故が5件、物損交通事故が26件)発生しました。依然として物損交通事故の発生が多く、ちょっとした不注意が事故に繋がっています。「安全確認、安全速度」を厳守し、基本に徹した運転を心掛けましょう。

小田地区で犯罪(自転車盗難5件、車上狙い1件、工事場狙い1件)が多発しています。自転車を駐輪する際は必ず二重ロックをし、車両内には貴重品を置かないようにしましょう。

指名手配被疑者の検挙にご協力を!

平成28年8月末現在、全国から指名手配されている者は730人おり、犯行をくり返すおそれがあります。警察では、11月中に全国警察の総力を挙げて指名手配被疑者の早期検挙に向けた追跡捜査を強力に行います。

また、岡山県警察においても、指名手配被疑者の追跡捜査に加え、手配ポスターを配布して広く情報提供を呼び掛けています。「指名手配被疑者によく似た人を見かけた」といった情報など、些細なことでも結構ですので通報していただくようお願いいたします。

狩猟期の猟銃による事故等の防止

今年も11月15日から狩猟期が始まりますが、全国的に狩猟期間中の狩猟事故が後を絶ちません。狩猟を安全に行うために、次のことを厳守し、狩猟などによる事故を防止しましょう。

- 平素から射撃場で射撃練習を行い、技能の維持向上に努める

- 狩猟に出かける際は銃の点検整備を猟場の事前確認をする
- 猟場では
 - ☆実包は発射する直前まで装てんせず、発射する必要がなくなったら必ず脱砲する
 - ☆銃口は絶対人のいる方向に向けない
 - ☆銃は確実に保持し、発射する直前まで用心金の中に指をいれない
 - ☆獲物は必ず自分の目で確認し矢先の安全をよく確かめて発射する
- 移動中銃及び実包は常に自己の管理下に置き、帰宅後は確実に保管庫に収納する
- 狩猟期間内に初めて狩銃を使用する際は、狩銃ごとに射撃の練習を行うように努める

問 井原警察署矢掛幹部派出所 ☎(82)0110
※夜間・休日は井原警察署に転送されます。

宿場町を走ろう!!

第29回 矢掛本陣マラソン全国大会参加者募集

とき 平成29年2月19日(日) ※雨天決行

ところ 矢掛町総合運動公園

コース・制限時間・部門・参加料

コース	制限時間	部門	参加料
飛脚コース(ハーフ) 日本陸連公認コース	2時間20分	男子の部(16歳以上)	2,000円
		女子の部(16歳以上)	
殿様コース (10km) 日本陸連公認コース	1時間10分	16歳以上30歳未満男子の部	2,000円
		30歳以上男子の部	
		16歳以上女子の部	
姫様コース (5.7km)	1時間	16歳以上30歳未満男子の部	一般 2,000円 中学生(町外) 1,000円 中学生(町内) 500円
		30歳以上50歳未満男子の部	
		50歳以上男子の部	
		16歳以上30歳未満女子の部	
		30歳以上50歳未満女子の部	
		50歳以上女子の部	
		中学生男子の部	
中学生女子の部			
若様コース (3km)	50分	小学生男子(1~3年生)の部	小学生(町外)1,000円 小学生(町内)500円 親子(町外)3,000円 親子(町内)2,500円
		小学生女子(1~3年生)の部	
		小学生男子(4~6年生)の部	
		小学生女子(4~6年生)の部	
		小学3年生以下親子の部	

★申込方法

専用の振込用紙に参加料を添えて大会事務局へ持参するか、郵便振替で申し込んでください。

※町外の方はインターネットからの申し込みも可能です。

★申込期限

平成29年1月11日(水)

※郵便振替で申し込む場合、払込日から事務局着までに1週間前後かかりますので、余裕をもってお申し込みください。



※係員からレースの中止を命じられたときには、その指示に従ってください。

矢掛本陣マラソンのボランティアスタッフ募集!!

- 活動日時 平成29年2月19日(日) 午前7時40分~午後1時頃
- 活動内容 選手受付係、選手接待係、交通整理係、ゴール付近係(ゴール誘導・チップ回収・完走証交付など)
- 応募資格 町内に居住もしくは通勤・通学されている方で、ボランティアをしてみたい方(小学生は5年生以上に限る)
- 募集定員 30人程度
- 申込方法 大会事務局に直接申し込む。(電話可)

申込期限は
平成29年1月11日(水)

【矢掛本陣マラソン全国大会実行委員会事務局】

〒714-1222 岡山県小田郡矢掛町西川面1307-3 矢掛町B&G海洋センター内 電話・FAX(83)1100

※年末年始(12月29日~1月3日)は、矢掛町役場へお問い合わせください。 矢掛町役場 ☎(82)1010(代)

ご報告

ゆるキャラグランプリ2016

【結果発表】

総合ランキング 77位
ご当地ランキング 47位
県内ランキング 3位

11月5日~6日、愛媛県松山市で開催された「ゆるキャラグランプリ2016 in 笑顔のえひめ」に「やかげ観光大使やかっぱー」が出場!みなさまの応援・投票により、やかっぱーも大健闘し、過去最高の成績となりました。7月から始まったネット投票では、多くの皆さんに応援していただき、ありがとうございました!これからも、やかっぱーをよろしくお願ひします。

